

特殊機能修飾オリゴ DNA ラインナップに追加！

「エピジェネティック修飾オリゴ DNA」

メチル化とともにエピジェネティクスに深く関与し、この数年で急激に注目を集めている脱メチル化。

不明な点の多いその分子機構には、未知の可能性が期待されています。

New Lineup!!

メチル化シトシンと水酸化酵素によって変換される脱メチル化誘導体

5-メチル化シトシン (5-me-dC)

5-ヒドロキシメチル化シトシン (5-hm-dC)

5-ホルミル化シトシン (5-f-dC)

5-カルボキシル化シトシン (5-ca-dC)

シトシンのピリミジン環 5 位炭素原子が化学修飾された特殊塩基です。

従来のオリゴ DNA 合成上の問題点をクリアし、1 本のオリゴ DNA 配列中にこれら 4 種を共存挿入できるようになりました。

詳細は[こちら](#)